

アル・ムアラ元駐日アラブ首長国連邦大使に対する旭日重光章の伝達式  
(2021年2月28日)

2月28日、関口昇総領事は在ドバイ日本国総領事館にて、アハマド・アリ・アル・ムアラ元駐日アラブ首長国連邦大使に対する旭日重光章の伝達式を主催しました。

この叙勲は、アル・ムアラ大使による日本・アラブ首長国連邦間の関係強化と友好親善への寄与を称え、昨年11月3日に日本国政府により公表されたものです。

関口総領事は式典で、アル・ムアラ大使に勲記と勲章を授与するとともに、両国間の人的交流の促進と相互理解の深化に大きく寄与されたアル・ムアラ大使に謝意を表明しました。

アル・ムアラ大使は2000年に駐日アラブ首長国連邦大使として日本に赴任されて以降、その退任後も含め、様々な分野で両国の協力関係の促進に尽力されてきました。特に2002年のエミレーツ航空による両国間初の直行便就航と2004年のUAE人に対する日本入国査証緩和の実現の点で、同大使は大きな功績を残されました。また、日本企業へのアドバイスや高品質な日本製品のUAE国内への紹介を通じて、日本企業のUAEへの投資拡大にも貢献されてきました。



